

平成23年8月18日

## 四国地域の経済動向（概要） （平成23年6月分）

### 四国地域の経済は、持ち直しているものの一部に弱い動きがみられる

- 生産** 鉱工業生産は、持ち直しの動きに一服感がみられる。  
鉱工業生産指数は、3カ月連続で前月を下回った。
- 個人消費** 個人消費は、一部に弱い動きがあるものの持ち直しの兆しがみられる。  
大型小売店販売額(全店)は、3カ月連続で前年を上回った。  
コンビニエンスストア(全店)の販売額等は、8カ月連続で前年を上回った。  
家電販売は、デジタルカメラ、調理家電などが前年を下回ったものの、テレビ、エアコンなどが前年を上回ったことから、全体では前年を上回った。  
乗用車新車新規登録・届出台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車が前年を下回ったことから、全体では10カ月連続で前年を下回った。
- 住宅投資** 新設住宅着工は、持ち直しの動きがみられる。  
新設住宅着工戸数は、分譲住宅が前年を下回ったものの、貸家、持家が前年を上回ったことから、全体では7カ月連続で前年を上回った。
- 倒産** 企業倒産は、落ち着いた動きであるものの、今後の動向に注視が必要である。  
倒産件数は3カ月連続で前年を下回り、負債総額も4カ月ぶりに前年を下回った。
- 雇用** 雇用情勢は、緩やかながら持ち直しの動きがみられる。  
有効求人倍率は、前月と同水準となり、一般新規求人数は、16カ月連続で前年を上回った。
- 公共工事** 公共工事は、弱い動きとなっている。  
公共工事請負金額は、5カ月ぶりに前年を大幅に下回った。

### 【四国の経済指標】

平成23年6月

	四 国			全 国		
	前月比(%)	前年同月比(%)		前月比(%)	前年同月比(%)	
鉱工業生産指数(17年=100、季節調整済)	97.7	▲ 3.1	▲ 0.9	92.7	3.9	▲ 1.6
鉱工業出荷指数(〃)	96.6	0.0	2.4	94.6	8.5	▲ 1.5
鉱工業在庫指数(〃)	111.7	▲ 3.5	13.6	100.8	▲ 2.8	4.0
大型小売店販売額(単位:億円) (全店)	393		0.4	16,033		0.5
			▲ 0.9			▲ 0.5
乗用車新車新規登録・届出台数(単位:台)	8,771		▲ 27.7	294,693		▲ 21.9
新設住宅着工戸数 (単位:戸)	1,791		12.7	72,687		5.8
輸出通関額 (単位:億円)	1,006		8.6	57,756		▲ 1.6
輸入通関額 (単位:億円)	1,437		23.1	57,069		9.8
企業倒産件数 (単位:件)	20		▲ 31.0	1,165		1.5
有効求人倍率 (季節調整済)	0.80	(前月差	0.00)	0.63	(前月差	0.02)
電力需要(大口需要) (単位:百万kwh)	725		1.9	23,466		▲ 2.8
公共工事請負金額 (単位:億円)	299		▲ 30.0	9,984		▲ 3.4

※前月比、前年同月比は、増減率を示す。

(本発表資料のお問い合わせ先)

四国経済産業局総務企画部調査課 担当者：岡課長、岡崎専門職

電話：087-811-8509(直通)

四国経済産業局ホームページアドレス <http://www.shikoku.meti.go.jp>

## 管内経済指標の推移

